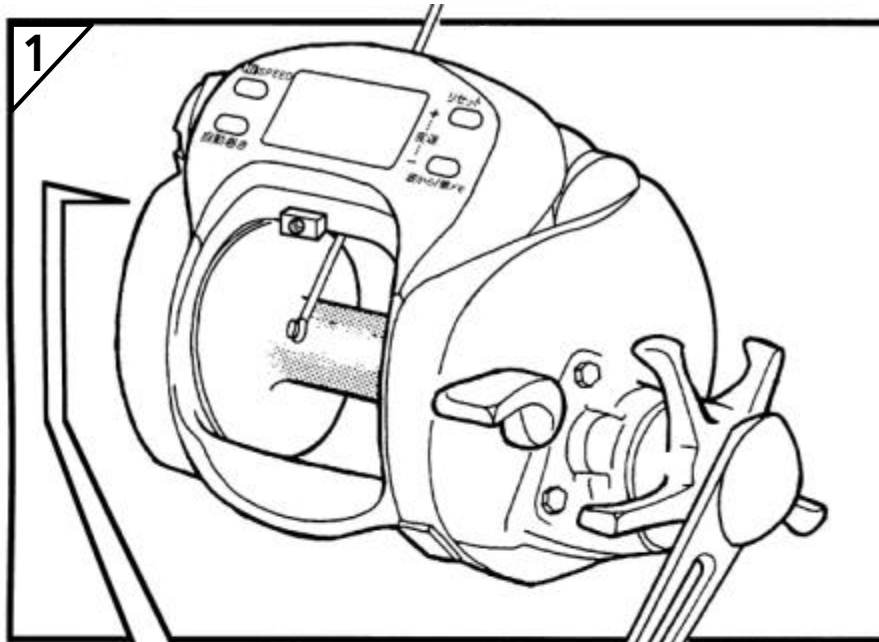


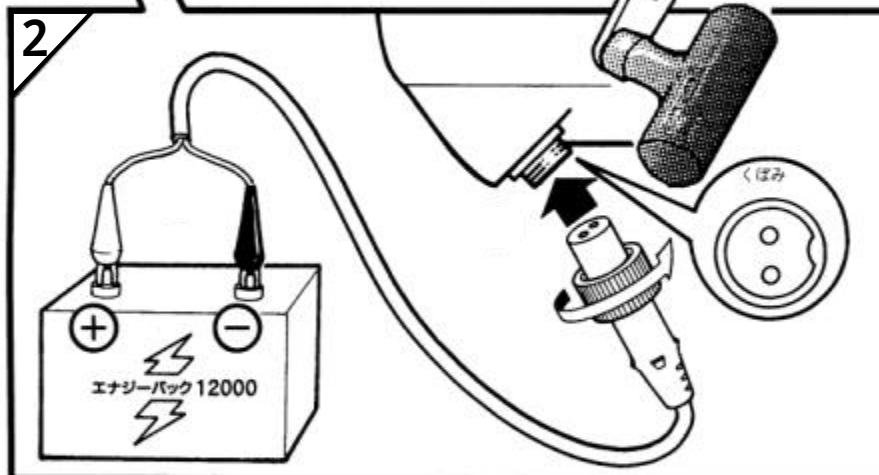
指定入力



指定入力とは当社「棚センサーライト」を巻くとき、データを入力するだけで道糸入力できる便利な入力方法です。
ただし下記の場合のみ可能です。
下巻きをしない場合
データ一覧表に記載されている号数および巻き糸量の場合

道糸をレベルウィンドに通してスプールに結んでください。

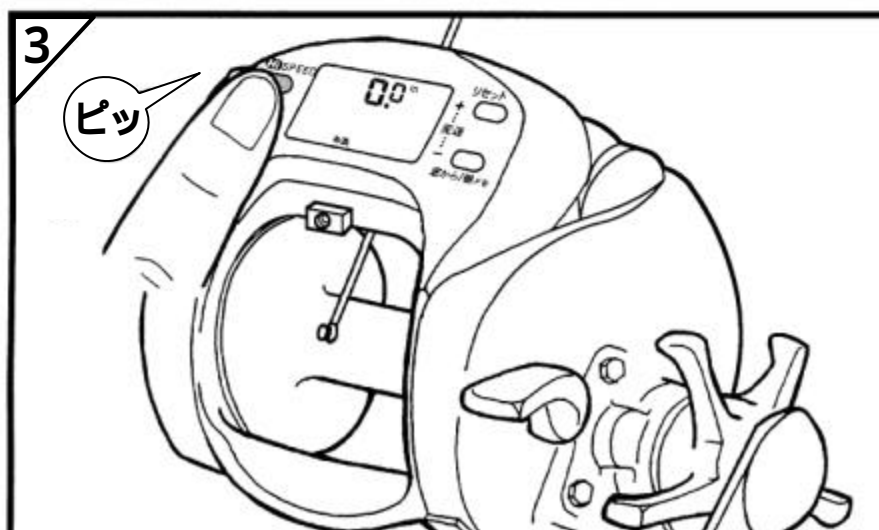
- 1 付属の糸通しピンを使うとかんたんに通せます。
- 2 スプール面での糸滑り防止のため、必ず糸止めピンに糸を結んでください。



ワニグチクリップを電源（DC12V）につなぎます。

赤キャップ プラス（+）
黒キャップ マイナス（-）
コードコネクターをリール本体に取り付けます。

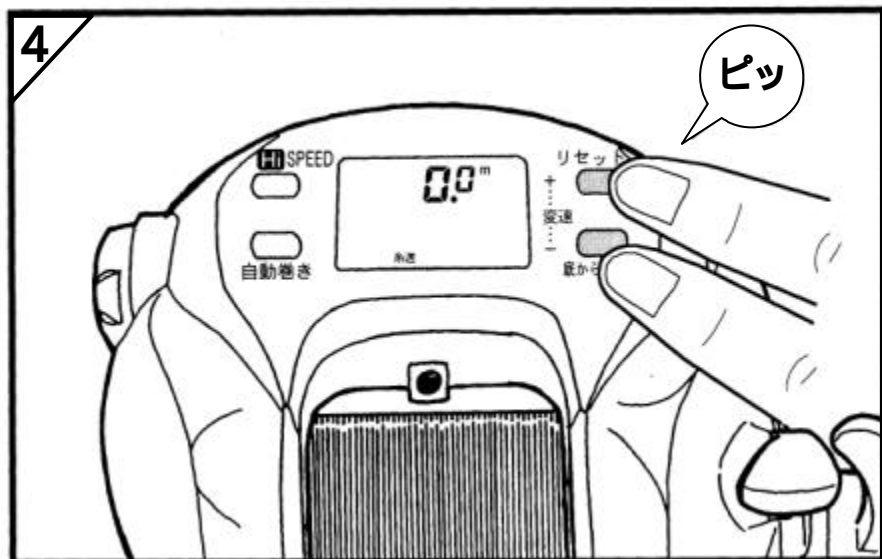
コネクターは+-逆接防止のため図のような形状（くぼみ）になっております。ご注意ください。



Hi SPEED スイッチか **自動巻き** スイッチを押して道糸を最後まで巻きます。

最後に糸を巻き込まないようにしてください。
フィンガーガードに糸が当たると、リールが傷つくことがあります。
糸が当たらないようご注意ください。

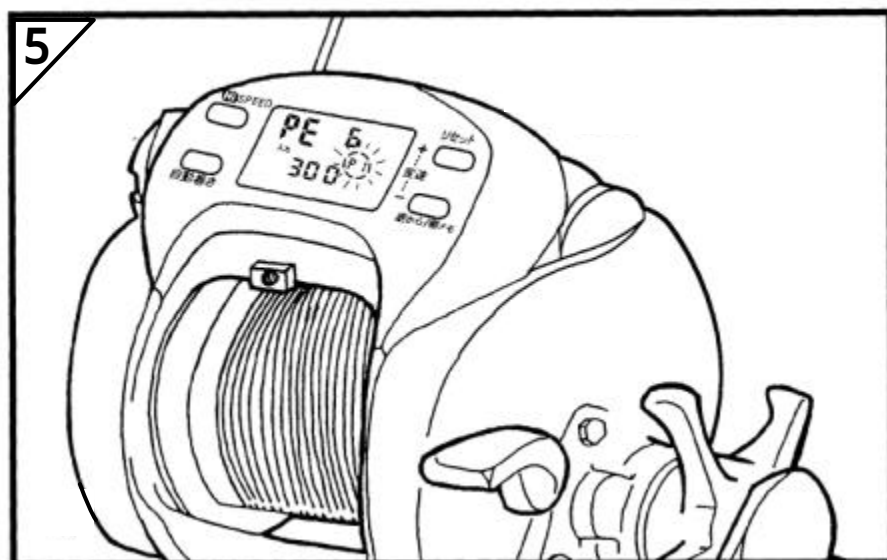
当社胴付系「棚センサーブライト」を巻くとき、たいへんかんたんな入力方法です。



表示 **0.0m** のときに、**リセット** スイッチと **底から / 棚メモ** スイッチを同時に5秒間押し続けてください。

初期設定PE 6号 - 300mの画面になります。

Hi SPEED スイッチか **自動巻き** スイッチを押して、数値をセットし、**リセット** と **底から / 棚メモ** スイッチを同時に押せば完了です。
(**0.0m** に戻ります。)



Hi SPEED スイッチを押すと、PE 8号、10号、ナイロンとデータが上がり、**自動巻き** スイッチを押すとデータが下がっていきます。

データ一覧表

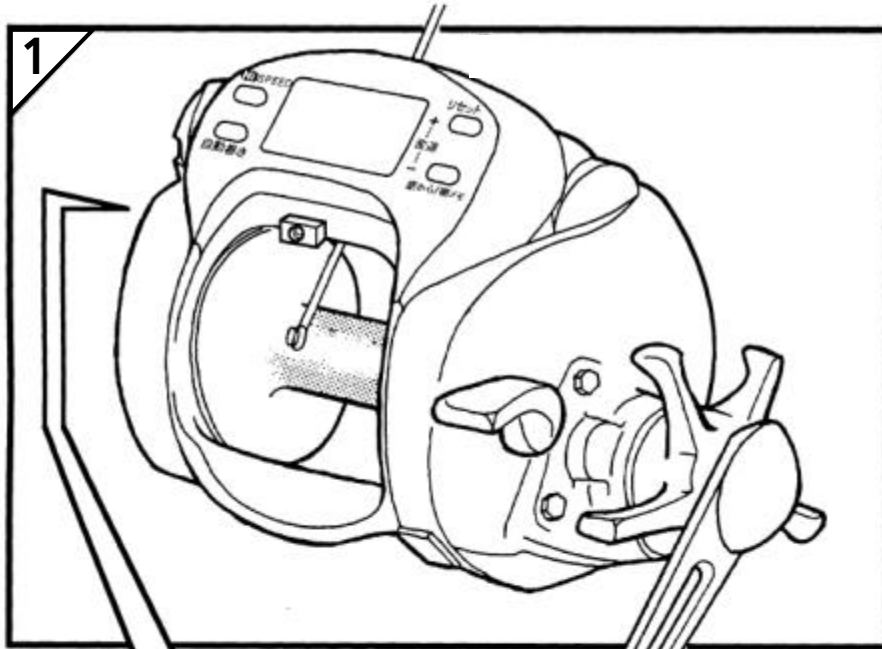
PE (左上の表示がPEの場合)						ナイロン (左上の表示がLの場合)					
4号	100m	200m	300m	400m	470m	5号	100m	200m	300m	400m	420m
5号	100m	200m	300m	350m		6号	100m	200m	300m	330m	
6号	100m	200m	300m			7号	100m	200m	280m		
8号	100m	200m	220m			8号	100m	200m	240m		
10号	100m	170m				10号	100m	200m			

ハイパータナコン500DXには、あらかじめ「棚センサーブライト」6号 - 300mのデータが入力されています。
「棚センサーブライト」6号 - 300mを巻く場合は、データの入力は不要です。

ハイパータナコン 500DX

糸長入力

ただしリールに巻く糸の長さがわかる場合
〔「棚センサーブライト」を巻かれる方は、もっとかんたんに入力方法があります。くわしくは指定入力参照〕



道糸をレベルウィンドに通してスプールに結んでください。

- 1 付属の糸通しピンを使うとかんたんに通せます。
- 2 スプール面での糸滑り防止のため、必ず糸止めピンに糸を結んでください。

ワニグチクリップを電源（DC12V）につなぎます。

赤キャップ プラス（+）
黒キャップ マイナス（-）

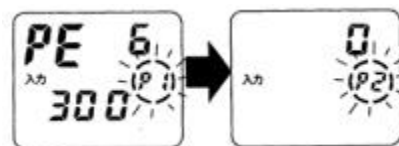
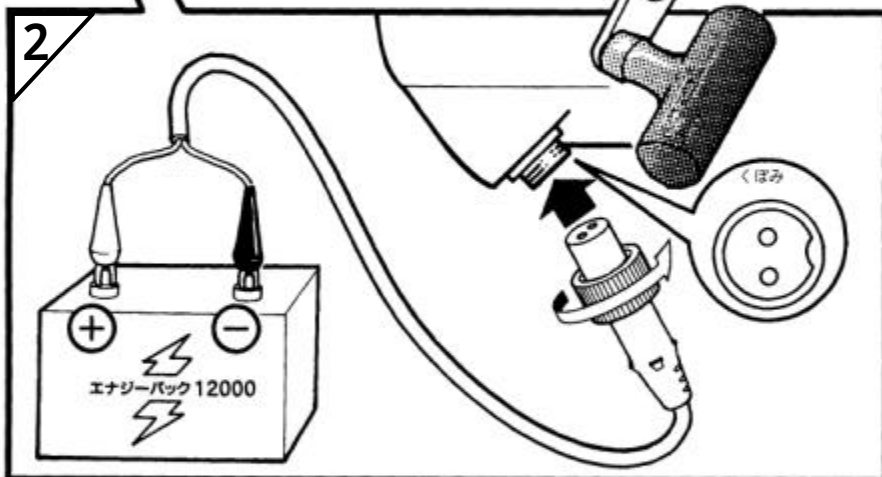
コードコネクターをリール本体に取り付けます。

コネクターは+・逆接防止のため図のような形状（くぼみ）になっております。ご注意ください。

表示0.0mのときに、

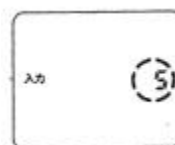
リセットと**底から/棚メモ**

スイッチを同時に5秒以上押し続けてください。



指定入力画面になりますので、もう1度**リセット**と**底から/棚メモ**スイッチを同時に押し続けてください。〔**P2**が点滅〕

道糸を巻きます。



パネル右の数字が、4～5になるようにテンションを調整して巻いてください。

フィンガーガードに糸が当たるとリールが傷つくことがあります。糸が当たらないようご注意ください。

「棚センサーブライト」以外の道糸を巻く場合は、この方法で入力してください。（データ一覧表にない場合）

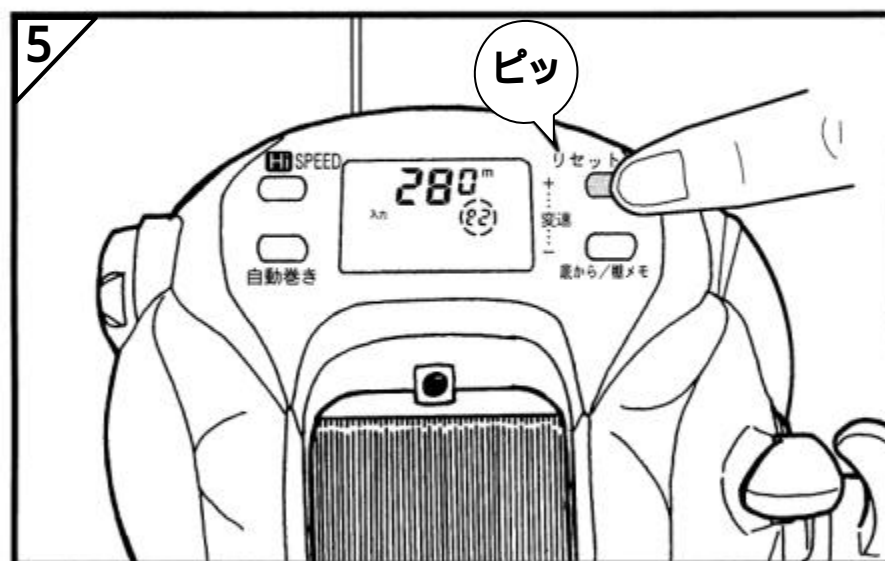


糸を引き込まないように最後まで巻いてください。

ご注意

糸を全部巻き込まないようにしてください。巻き込みますとカウンター誤差の原因にもなります。

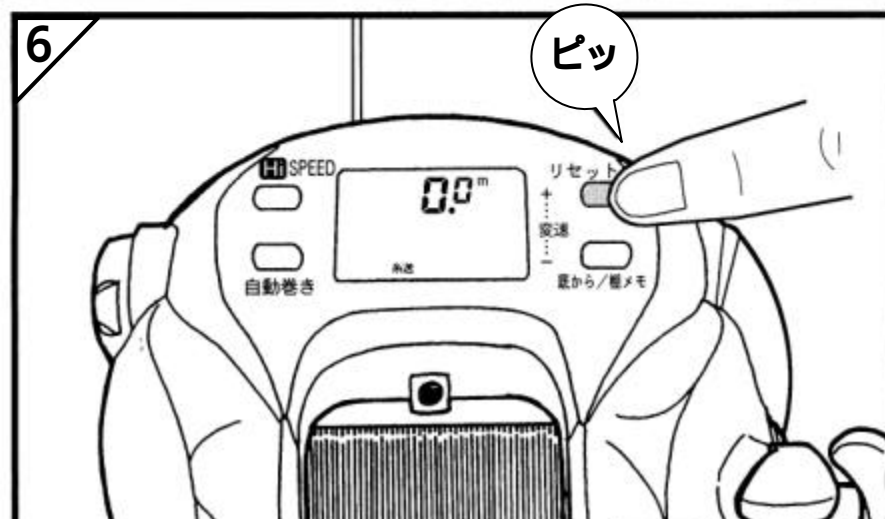
リセットスイッチを2秒以上、表示が **300m** になるまで押してください。



道糸の長さをセットします。

（図は、280m入力した場合です。）

SPEED スイッチを押すと数字が上がり、**自動巻き** スイッチを押すと数字が下がります。

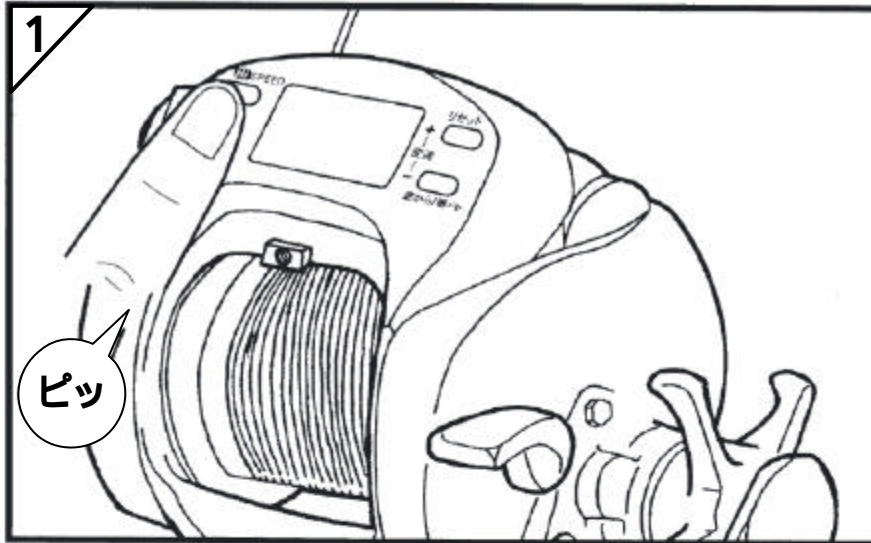


リセットスイッチを2秒以上押してください。

（アラーム音が鳴り、表示が **0.0m** になれば完了です。）

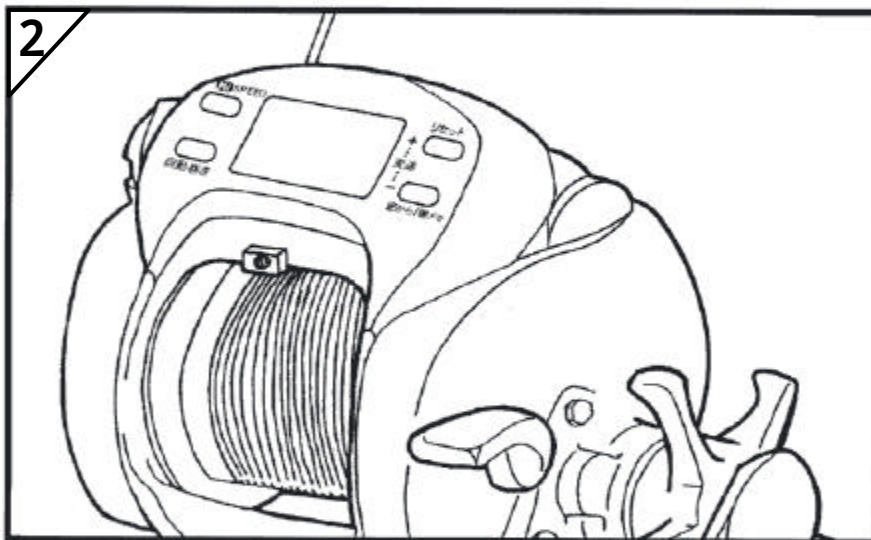
Err になった場合は、再度入力してください。

下巻き入力もできます。 (ただし、長さのわかる道糸が 100m 以上
必要です。)



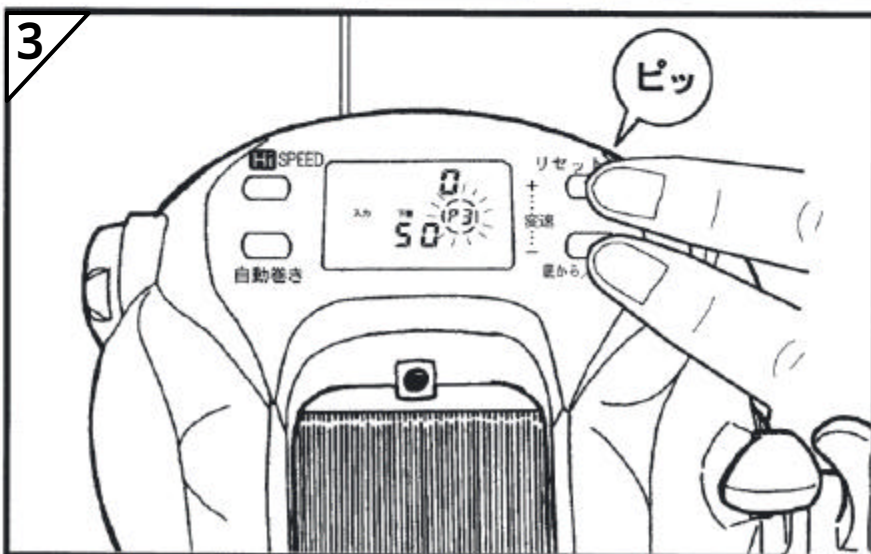
通电させ、下巻き糸を適量まで巻いてください。

スプール面での糸滑り防止のため、必ず糸止めピンに糸を結んでください。フィンガーガードに糸が当たるとリールが傷つくことがあります。糸が当たらないようご注意ください。



道糸と下巻き糸を結び、道糸の糸色を見ながら残り100mまで巻き取ります。

(ただし、用意した道糸量が100mの場合すぐからへ)



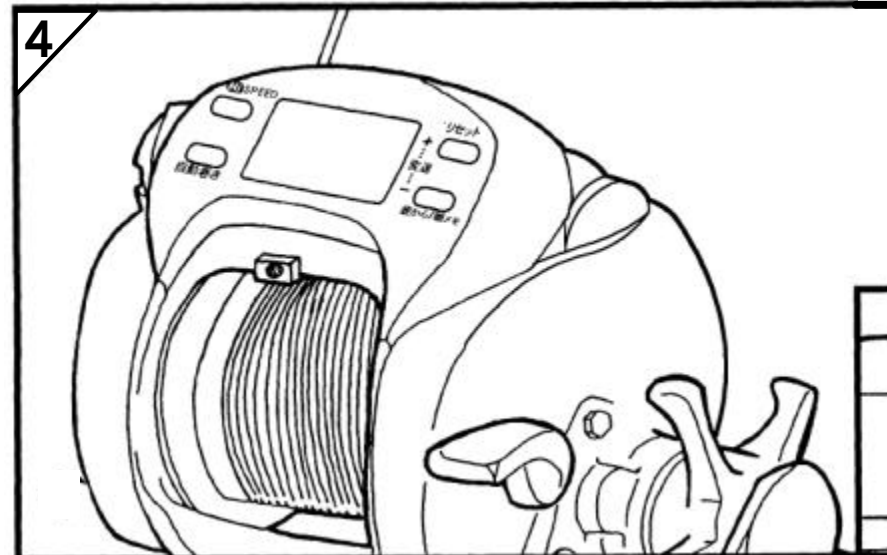
リセット スイッチと **底から / 棚メモ** スイッチを同時に 5 秒以上押してください。

(指定入力画面になります)

[P1] が点滅]

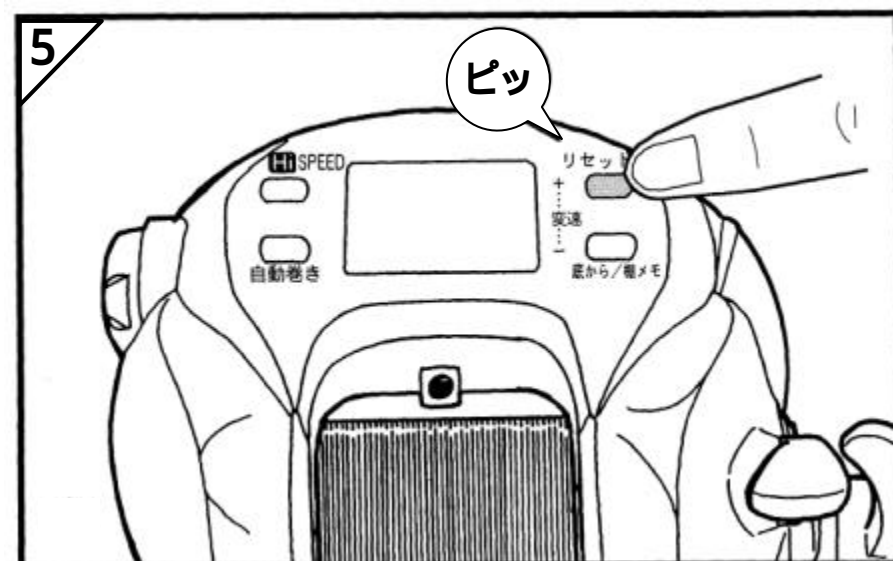
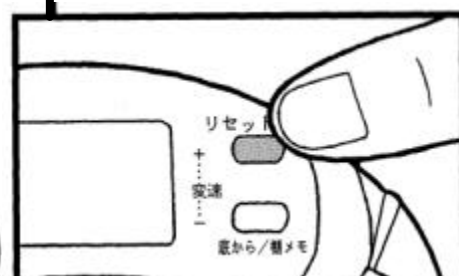
次に、**リセット** スイッチと **底から / 棚メモ** スイッチを同時に 2 回押すと下巻きモードになります。

[P3] が点滅]



道系の糸色に注意しながら50m巻き取り、**リセット**スイッチを2秒以上押してください。

(下の数字が **50** **100** に変わります。)



同様に残りの50mを巻き、**リセット**スイッチを2秒以上押してください。

(表示が **0.0m** になります。)

これで完了です。